

目次

修士論文要旨 (平成十四年度)

文学研究科 国文学専攻

万葉集卷第十六由縁歌「桜見伝説」の研究 — 境界と供儀の視点から —	入谷祐子	1
歌人としての二条院讃岐について — 名歌「沖の石」を中心に —	小川典子	11
「村上龍」論	芝本絢子	17
永井荷風論 — 花柳小説を中心に —	吉岡哲史	23
文学研究科 文化財史料学専攻		
中国の水神について — 二郎神の成立 —	愛甲直宏	27
中世の男色慣行と「家」の確立 — 社会構造を創った性愛について —	大木祥太郎	33
「百鬼夜行絵巻」考 — 真珠庵本を中心に —	大北雅浩	37
ヨーロッパ輸出に見る肥前陶磁の研究について	佐々木大知	43
中世瀬戸内海の終焉について — 能島村上氏を事例として —	松浦暢久	45
「親王宣下制の成立」	松本大輔	51
後漢末軍閥考 — 流民問題及び募兵制を中心に —	吉田健太郎	57